

科目名	電子オルガンアンサンブルⅢ・ⅣA	形態	実習	開講期	春・秋
担当教員	黒田 和良	単位	1	年次	3

春学期

＝授業科目の目標＝

バンドに分かれて演奏を録音する、「録音実習」にむけての活動を半期通してします。
 スタンダード曲の実習で、リードシートを見て演奏をふくらませる方法を養成。
 録音のメンバーわけをして、曲をつくりこみ、毎回発表。録音をするための準備を実習。
 演奏録音を完成させる。

＝履修の条件と学習の方法＝

事前に曲を告知しておくので、アンサンブルの為の自分の役割を準備してくる事。
 欠席する場合は、可能であれば必ずあらかじめ欠席の連絡し、自分の役割が抜けた時に皆が困らないようにすること。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス シラバスの確認
録音実習の日取りの決定と説明 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 2回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 3回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 4回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 5回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 6回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 7回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 8回 スタンダード曲の実習 次回の曲きめ
- 9回 録音準備1 バンド振り分け 曲きめ
- 10回 録音準備2 曲の練習
- 11回 録音準備3 曲の練習
- 12回 録音準備4 曲の練習
- 13回 録音1
- 14回 録音2
- 15回 録音についての反省と解説

曲は事前に2曲ほど決めておきます。期ごとに曲はかわります。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

事前に決まっている曲の準備状況。
 役割に対する取り組み状況
 バンド演奏に対して取り組み状況

＝テキスト（必携）＝

Jazz Standard Bible 納浩一 リットーミュージック
 B♭ E♭用の物もあるので自分の使いやすいものを持参

秋学期

＝授業科目の目標＝

バンドにわかれて曲を練習し、それを発表するコンサートを企画し、運営する力を養成する。
スタンダード曲の実習で、リードシートを見て演奏をふくらませる方法を養成。
コンサート演奏のメンバーわけをして、曲をつくりこみ、毎回発表。
チラシ作成、舞台監督、照明、音響を勉強し、コンサートを成功させる。

＝履修の条件と学習の方法＝

事前に曲を告知しておくので、アンサンブルの為の自分の役割を準備してくる事。
欠席する場合は、可能であれば必ずあらかじめ欠席の連絡し、自分の役割が抜けた時に皆が困らないようにすること。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス シラバスの確認
録音実習の日取りの決定と説明 前期の曲の復習
 - 2回 スタンダードの曲の実習 次回の曲きめ
 - 3回 スタンダードの曲の実習 次回の曲きめ
 - 4回 スタンダードの曲の実習 次回の曲きめ
 - 5回 スタンダードの曲の実習 次回の曲きめ
 - 6回 スタンダードの曲の実習 次回の曲きめ
 - 7回 スタンダードの曲の実習 次回の曲きめ
 - 8回 コンサート準備1 役割分担 チラシの写真撮影 舞台監督の仕事の説明 曲きめ
 - 9回 コンサート準備2 音響の説明 演奏練習
 - 10回 コンサート準備3 照明の説明 演奏練習
 - 11回 コンサート準備4 チラシの完成 演奏練習
 - 12回 コンサート実習
 - 13回 コンサート実習
 - 14回 コンサート実習
 - 15回 コンサートについての反省と解説
- 曲は事前に2曲ほど決めておきます。期ごとに曲はかわります。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

事前に決まっている曲の準備状況。
役割に対する取り組み状況
バンド演奏に対して取り組み状況

＝テキスト（必携）＝

Jazz Standard Bible 納浩一 リットーミュージック
B♭ E♭用の物もあるので自分の使いやすいものを持参